



Via Santelli 9, 50134 Firenze. Tel.Fax +39.055. 416729

ミヒャエル・シュトゥーヴェについて

ドイツで育ち、音楽と社会学をイギリス、オーストリアとアメリカで学ぶ。ウィーン・フォルクス歌劇場、ウィーン国立歌劇場とフィレンツェ五月音楽祭でバイオリニストとして活躍。ウィーンのラクセンブルグにある国際分析研究所グループの一員で、経済・社会問題国際会議において研究発表をした。1987年よりフィレンツェに在住。ここでムジカ・リチェルカータ及び同名の協会を文化芸術促進目的として創立。アンサンブルの芸術監督であり、すべての音楽様式時代を把握するプログラムをプロデュースし、ドイツ、フランス、ギリシャ、イタリア、日本、オーストリア、ロシアやスペインなどで演奏活動をした。演奏活動の他に音楽学や音楽社会学をテーマとする会議の組織なども行う。ウィーン音楽大学、大阪大学、モスクワ・グネッシン国立アカデミー、スクオーラ・ノルマーレ・スーペリオレ・ピザ大学、フィレンツェのルイジ・ケルビーニ音楽院などで音楽史の講演、イタリアやオーストリアでシンポジウムにも参加。2004年にLeo. S. Olschki出版社からイタリア音楽学誌シリーズの一貫として「音楽と音響美学危機」を出版。1996年以來EU委員会促進の多種多様なEUプログラム枠域内でEUプロジェクトを手掛けている。